

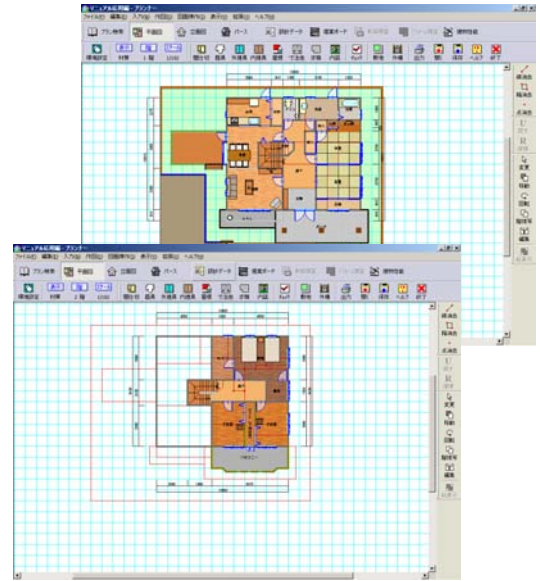
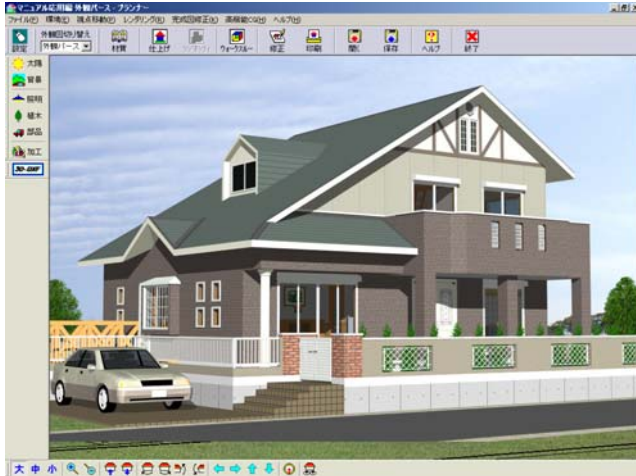
## Version 2.11.6.13 変更内容

### 「ザ・プランナー」外部出力データ読込機能の追加

株式会社ザ・システム 様の意匠CADソフト「ザ・プランナー」で出力した専用ファイル(\*.PTS)をSDデザイナーの外部読込機能で読込む機能が追加されました。

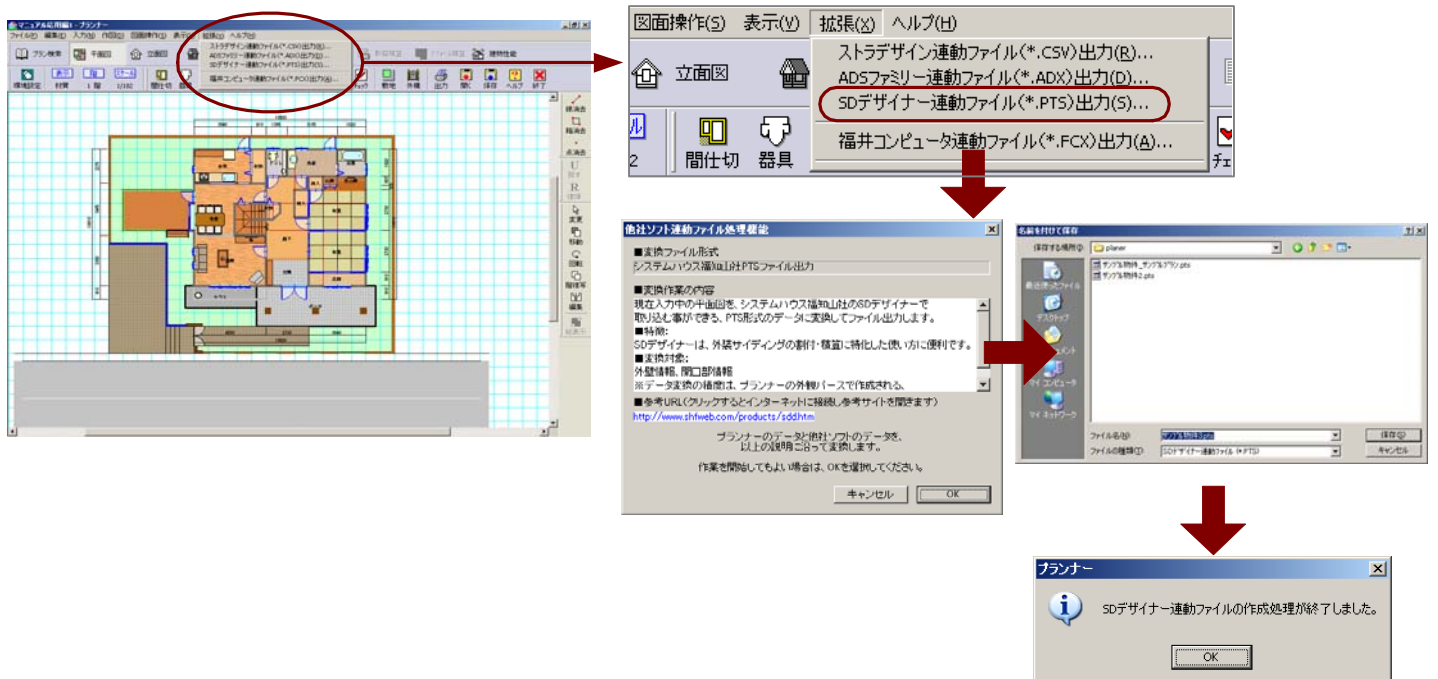
(「ザ・プランナー」 <http://www.thesystem.co.jp/product/planner.html> )

### 「ザ・プランナー」システム



### 「ザ・プランナー」でのSDデザイナー連動ファイルの出力方法

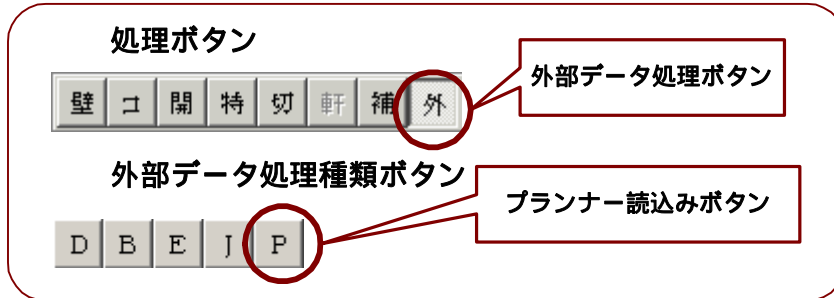
「ザ・プランナー」のメニューから [ 拡張 - SDデザイナー連動ファイル(\*.PTS)出力 ] を選択し、ファイルの出力先を設定し、SDデザイナー連動ファイルを出力します。



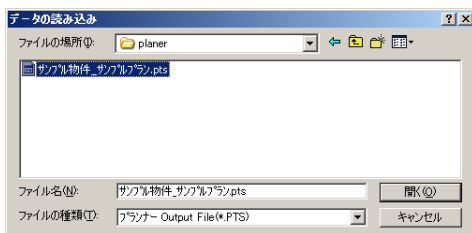
## 「ザ・プランナー」の出力データを利用した入力

BMP・DXFと同様に、「ザ・プランナー」で出力した専用ファイル(\*.PTS)のデータを読み込み、利用することができます。「ザ・プランナー」において既に入力がされている為、壁・コーナー・開口などを改めて入力する必要はありません。

1. 立面の入力画面を表示し、[外部データ処理]ボタンを選択、[プランナー読み込み]ボタンを選択します。

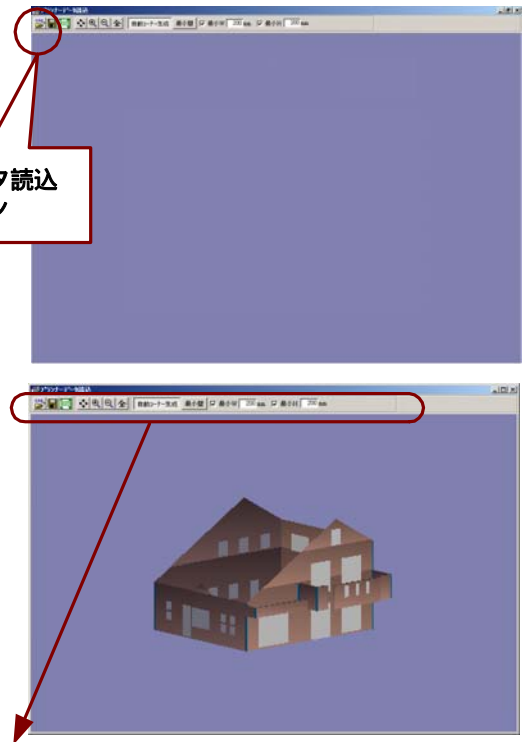


2. プランナーデータ読み込み画面が表示されます。  
[データ読み込み]ボタンを選択し、保存されている「ザ・プランナー」出力ファイルを選択して開きます。



プランナーデータ読み込み先フォルダ初期値は、  
[環境設定] - [プランナー設定]で設定が可能です。

3. 選択した「ザ・プランナー」データの3D画面が表示されます。



### プランナーデータ読み込み画面



データ保存  
ボタン

終了  
ボタン

**自動コーナー生成ボタン**  
・・・プランナーのデータの壁の出入から、自動でコーナーを生成します。  
(on/off)

**最小壁表示 on/offボタン**  
・・・最小壁の3D画面上での表示有無を設定します。  
(on/off)

最小壁表示の場合は、赤色で表示されます。

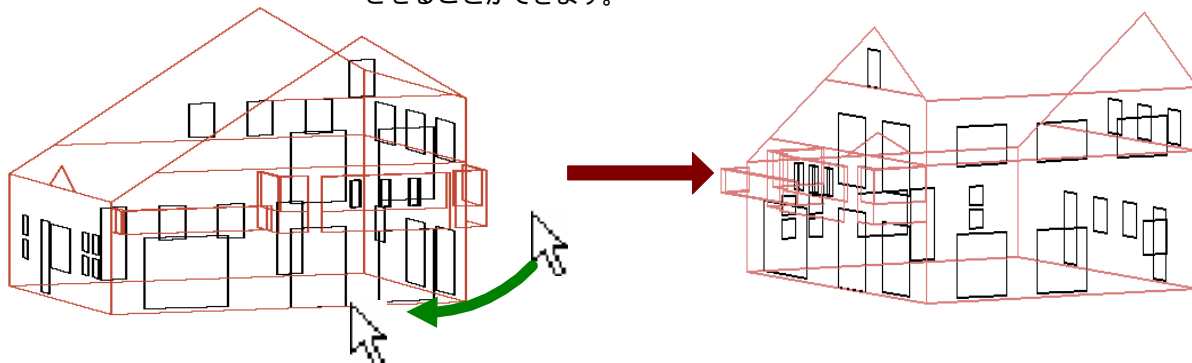
**最小壁 WH設定**  
・・・最小壁のWHサイズ、WHのサイズの有効有無の設定をします。

最小壁サイズを設定し、有効チェックをいれた場合は、そのサイズより小さいサイズの壁は立面データに変換されません。

[自動コーナー生成ボタン]のon/off、[最小壁on/offボタン]のon/off、  
[最小壁WH設定]の初期値は、[環境設定] - [プランナー設定]で設定が可能です。

### 3D画面の操作方法

3D画面では、マウスを移動させることで、3D画像を簡単に上下左右に回転させることができます。

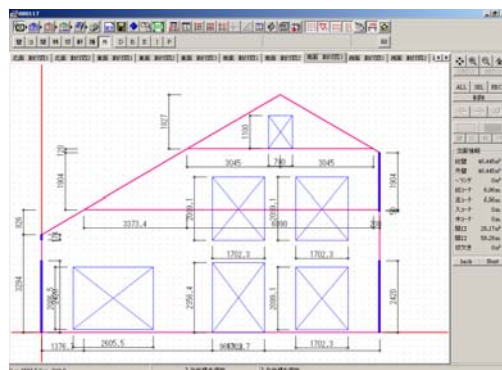


#### 4. データ保存を行い、立面を表示します。

「ザ・プランナー」で作成された各立面が表示され、壁・コーナー・開口などはすべて入力済みの状態となっています。

各面の内容を確認後、すぐに割付処理に移ることができます。

立面作成時の変換方法については、  
[環境設定] - [プランナー設定]で設定が可能です。



## 「ザ・プランナー」の出力データの変換設定

[環境設定] - [プランナー設定]で、「ザ・プランナー」からの出力データの変換設定を行います。

**変換方法設定**

変換方法

- 選択モード
- 4面モード
- 同一面モード
- 同一線モード

最小壁サイズ設定

最小壁サイズ

- W 200 mm
- H 200 mm

自動コーナー生成

**自動コーナー生成on/off**  
プランナーのデータ変換時の自動コーナー生成の有無を決める3D画面の自動コーナー生成ボタンの初期値を設定します。

**データフォルダ設定**  
プランナーデータの読込先フォルダを設定します。

データフォルダ C:\SHF\SDデザイナー\planer\\*

**マスター設定**  
プランナーデータの変換時の、壁・出入隅、開口のマスターとの引き当てを設定します。チェックボックスにチェックがある場合、その設定を有効にして引き当てを行います。

マスクNo設定	
壁	1 <input checked="" type="checkbox"/>
出隅	1 <input checked="" type="checkbox"/>
入隅	2 <input checked="" type="checkbox"/>
開口(その他)	1 <input checked="" type="checkbox"/>
開口(玄関ドア)	2 <input checked="" type="checkbox"/>
開口(玄関引戸)	2 <input checked="" type="checkbox"/>
開口(開戸)	1 <input checked="" type="checkbox"/>
開口(引戸)	1 <input checked="" type="checkbox"/>
開口(腰窓)	1 <input checked="" type="checkbox"/>
開口(装飾窓)	1 <input checked="" type="checkbox"/>
開口(出窓)	1 <input checked="" type="checkbox"/>
開口(洋風窓)	1 <input checked="" type="checkbox"/>
開口(特殊出窓)	3 <input checked="" type="checkbox"/>
開口(特殊建具)	1 <input checked="" type="checkbox"/>
開口(矢切)	1 <input checked="" type="checkbox"/>
開口(パネル)	1 <input checked="" type="checkbox"/>

## 最小壁サイズ設定

プランナーデータの変換時に、SDデザイナーの立面データとして変換する最小壁サイズの初期値を設定します。チェックボックスにチェックがある場合、その値が最小壁サイズとして有効となります。

プランナーデータ読み込み画面で変更が可能です。  
最小壁サイズを設定し、有効チェックをいれた場合は、そのサイズより小さいサイズの壁は立面データに変換されません。

例)  最小W 200 mm  最小H 200 mm    200 > 壁Wサイズ かつ 200 > 壁Hサイズ の壁は、立面データとして変換されません。  
 最小W 200 mm  最小H 200 mm    200 > 壁Wサイズ の壁は、立面データとして変換されません。

## マスター 設定

マスター設定

壁	1	開口(その他)	1	開口(特殊建具)	1
出隅	1	開口(玄関ドア)	2	開口(矢切)	1
入隅	2	開口(玄関引戸)	2	開口(パネル)	1
		開口(開戸)	1		
		開口(引戸)	1		
		開口(腰窓)	1		
		開口(装飾窓)	1		
		開口(出窓)	1		
		開口(洋風窓)	1		
		開口(特殊出窓)	3		

### 壁のマスター引き当て

SDデザイナーの壁マスターの と引き当てをおこないます。

入力補助 壁用マスター

壁 |> ランダ(片面) | 2 外壁用

表示名称

同時取得部材

	上	下	左	右
コーナー	0	0	0	0
水切	0	0	0	0
扉板	0	0	0	0
破風	0	0	0	0
入隅	0	0	0	0
軒長	0	0	0	0
モール	0	0	0	0
付住	0	0	0	0

登録 キャンセル

### コーナーのマスター引き当て

プランナー側の出入隅に対して、SDデザイナーのコーナーマスターの と引き当てをおこないます。

入力補助 コーナー用マスター

出隅コーキング2 | 長尺出隅コーキング2 | 2本出隅コーキング

表示名称 出隅コーキング2

種類  出隅  入隅  木口

コーナー本数 1 本

コーキング本数 2 本

登録 キャンセル

### 開口のマスター引き当て

プランナー側のそれぞれの開口に対して、SDデザイナーの開口マスターの と引き当てをおこないます。

入力補助 開口用マスター

窓 |> ドア 下場コーキング無 | 出窓 左右出隅付

表示名称

同時取得部材

	上	下	左	右
コーナー	0	0	0	0
コーキング	1	1	1	1
防水テープ	1	1	1	1

登録 キャンセル

## 変換方法設定

プランナーデータの変換時の、壁面の変換方法を設定します。  
<選択モード> <4面モード> <同一面モード> <同一線モード> から選択設定を行います。

### <選択モード>

プランナーデータ読み込み画面でデータ保存を行う際、右記のような変換方法選択画面が表示され、その都度、変換方法を設定して立面データを生成します。

変換方法選択

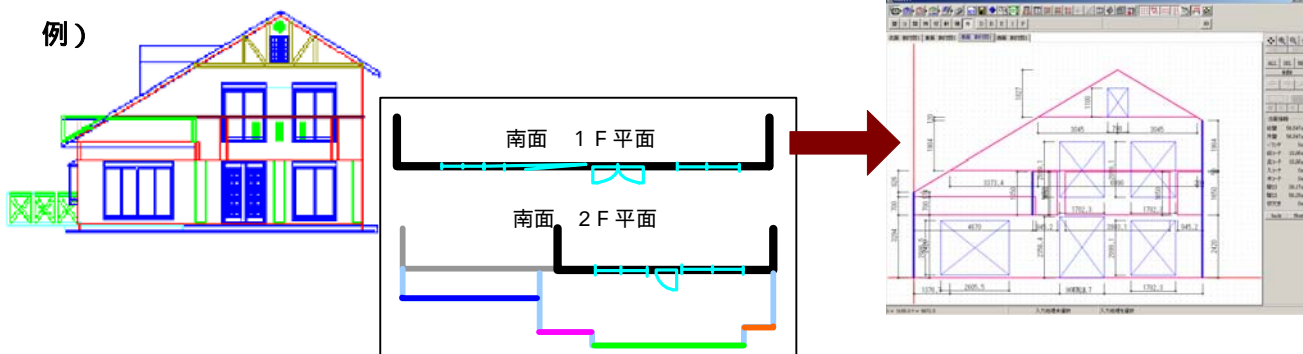
4面モード  同一面モード  同一線モード

選択 キャンセル

### < 4面モード >

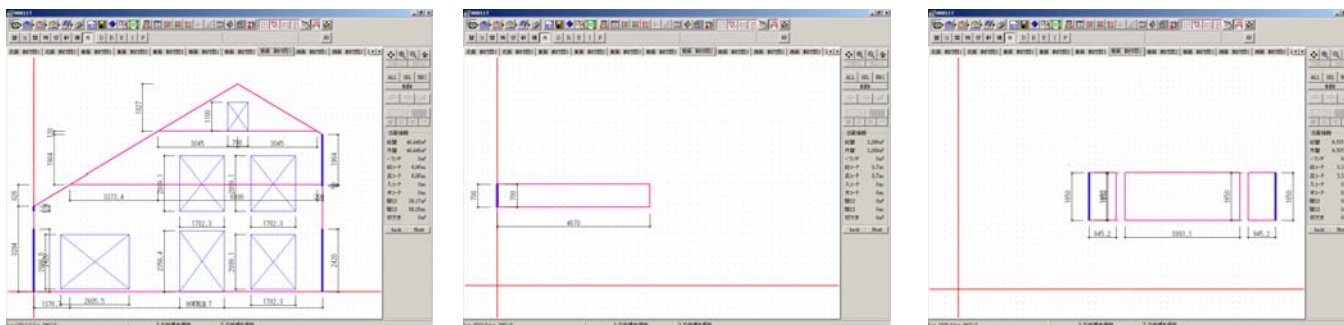
プランナーデータ読み込み画面でデータ保存を行う際、壁の出入りに関わらず、東西南北の4面に壁面をまとめて表示した立面データを生成します。

例)



### < 同一面モード >

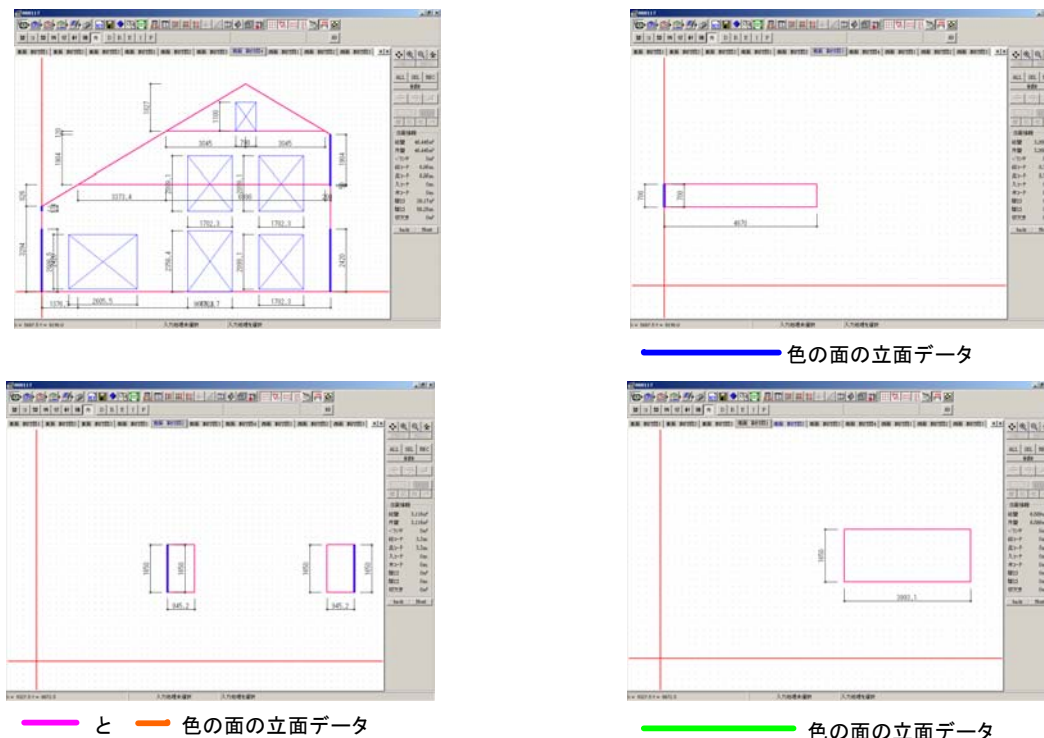
プランナーデータ読み込み画面でデータ保存を行う際、東西南北それぞれの方向に面している壁面の重なりを判断し、重ならない面を同一面に配置し、重なる面は別面として立面データを生成します。



色の面の立面データ      と      と      色の面の立面データ

### < 同一線モード >

プランナーデータ読み込み画面でデータ保存を行う際、東西南北それぞれの方向に面している壁面を、X方向(東西面はY方向)が同一線上にある面をまとめ、1面として立面データを生成します。



と      色の面の立面データ

色の面の立面データ